

日立製作所の「画像診断関連事業」の買収による 富士フィルムの成長戦略

富士フィルムホールディングス株式会社
代表取締役会長・CEO
古森 重隆
2019年12月18日



絶えず新しい商品や価値を生み出し続けるため、
スピーディで果断な経営を継続

価値のある製品やサービスを社会に提供



売上と利益を獲得



利益を未来に向けて投資することで
次の価値を創り出し、強い組織を存続させていく

2

予防

化粧品



ASTALIFT



サプリメント



診断

マンモグラフィ



CR



X線フィルム



X線回診車



超音波



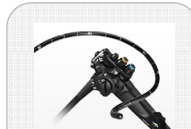
PACS



DR



内視鏡



IVD (体外診断)



治療

医薬品



バイオCDMO



バイオ医薬品

再生医療



ヘルスケア領域は当社基幹ビジネスであり、
成長に向けた更なる投資を実施

3

幅広い製品ポートフォリオを有する日立製作所の画像診断関連事業を 約1,790億円*1で買収

(買収完了は、所要の競争法規制当局のクリアランス取得などを条件とします)



<買収により実現すること>

- ① 製品ラインアップの拡充
- ② 当社の画像処理技術、AI技術を対象事業の製品を組み合わせ、革新的なソリューションを提供
- ③ 販売チャネルの相互活用によるグローバルでの営業力強化

ヘルスケア領域の中核である「診断」の成長を加速
医療の質の向上、人々の健康の維持増進に貢献

*1 金額は、買収完了時点対象事業の現預金、有利子負債及び運転資本等を考慮し確定するため、変動する可能性があります。

4

日立製作所の「画像診断関連事業」の買収による 富士フイルムヘルスケア領域の成長戦略

富士フイルムホールディングス株式会社

代表取締役社長・COO

助野 健児

2019年12月18日

事業内容：

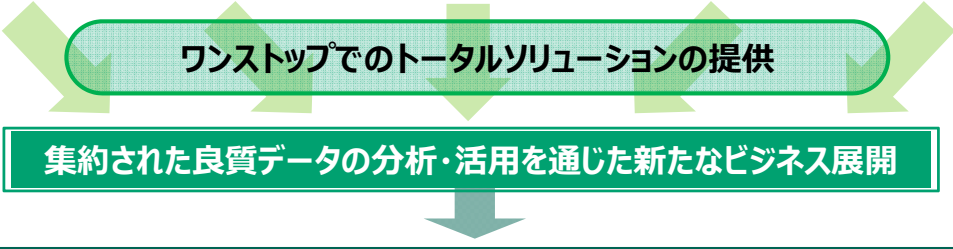
画像診断システム（CT、MRI、X線診断装置、超音波診断装置等）、電子カルテ等の研究開発・製造・販売・保守サービス



「X線画像診断」「内視鏡」「超音波」「IVD(体外診断)」等の各製品・サービスと、「医療IT」が連携しながら成長

両社の製品・サービスの統合により、診断領域で幅広いポートフォリオを持つ企業に

領域	画像診断システム										医療IT		IVD
	CT	MRI	X線透視装置	X線撮影装置	マンモ	回診車	DR/CR	骨密度測定	超音波	内視鏡	EMR/HIS	PACS	
HITACHI													
FUJIFILM													



治療予測・支援

治療効果予測／治療計画支援

診療支援

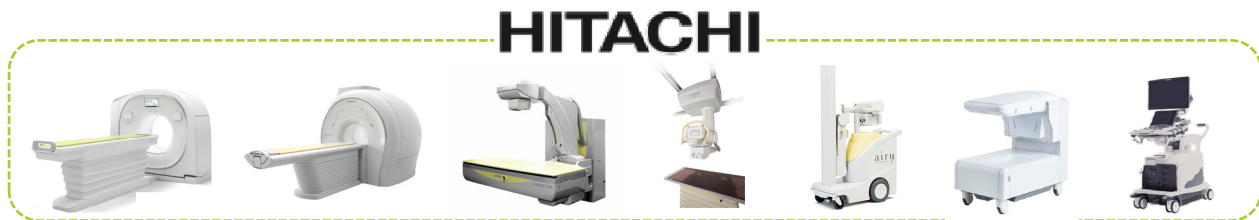
院内データを統合し、診療ワークフローの改善を支援

AI診断支援

診断支援ソフトの開発加速

AI保守

AI故障予知技術の開発



FUJIFILM

高度な画像処理・ソフトウェア技術

powered by REiLi



診断支援AI

病変見落とし防止や、必要な情報を自動認識

病変検出

ワークフローAI

撮影時に患者の体位などを自動認識。ポジショニングミスによる操作負荷を低減

膝など撮影部位を自動認識

画像認識AI

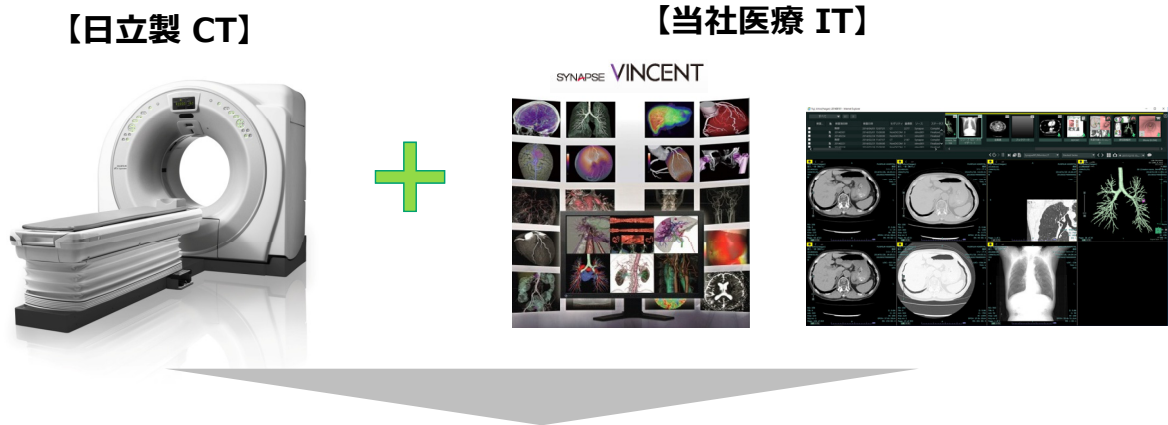
見たいものを強調し、画像確認の負荷を低減

異物検出

対象事業の製品と当社の技術を組み合わせることにより、付加価値の高いソリューションを実現

(注) AIとは、ディープラーニング等AI技術で開発した機能を指します。

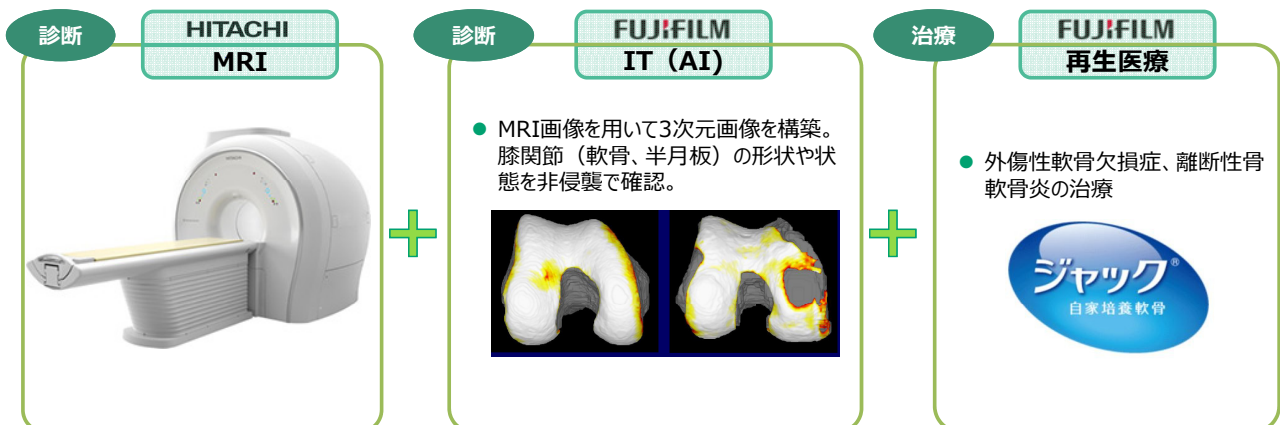
- 2018年3月から欧州、中東、アフリカで、日立製CTを当社ブランドで販売。
- 日立製CTと当社医療ITを組み合わせることで、3次元医用画像解析ソリューションおよび撮影時のX線低線量化を実現。市場から好評を得ている。
- 既にCT×ITで実現している取り組みを幅広い製品に展開。

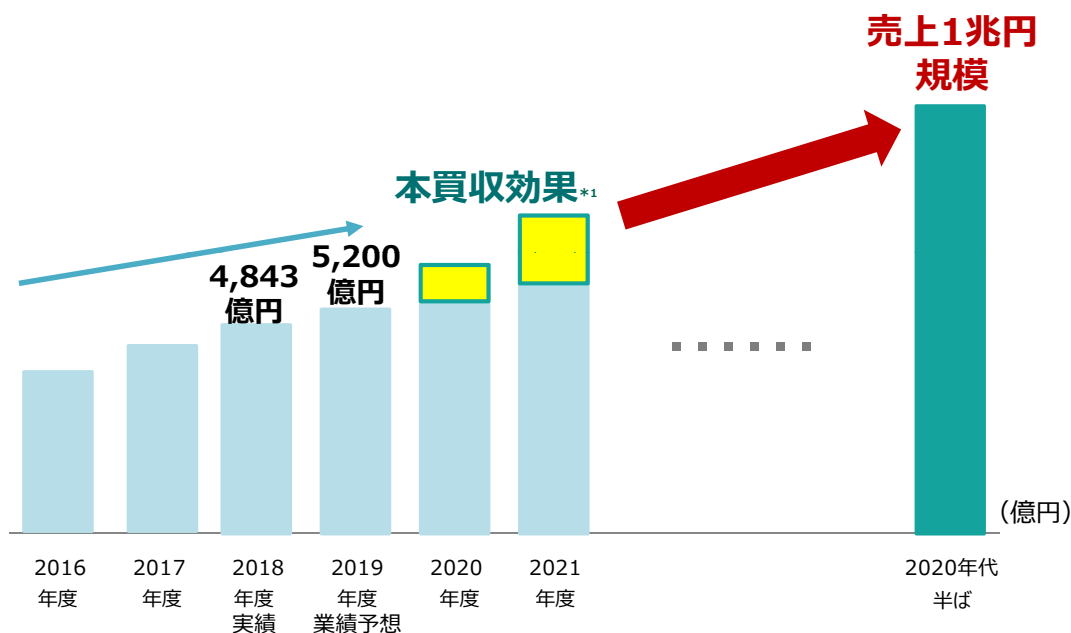


対象事業の製品と当社医療ITの組み合わせを拡大し、価値創出

「診断」だけでなく、「治療」ソリューションまで提供する新たなビジネスを構築

<MRI、IT(AI)、再生医療のパッケージ化による膝関節領域での事例>





**本買収を通じてヘルスケアの成長をさらに加速
2020年代半ばには、売上1兆円規模を目指す**

*1 2020年度は買収完了後から売上計上、2021年度は通期で本買収効果が得られる前提。

競争法規制当局のクリアランス取得などを経て 買収を完了予定（2020年7月の見込み）

※2019年度の連結業績に与える影響はありません。

2020年度（来年度）の連結業績に与える影響については、詳細が確定次第、お知らせいたします。

FUJIFILM
Value from Innovation